

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年05月27日

計画の名称	扶桑町公園施設長寿命化対策事業（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～平成31年度（3年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	扶桑町												
計画の目標	扶桑町には都市公園が7か所あり、その多くが供用開始から30年以上経過している。その全てを全面的な改修を実施することは財政的に困難であることから、平成27年度に策定した長寿命化計画に基づき、公園利用者が安心安全で快適に過ごせるよう老朽化した公園施設の改築・更新を行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	103	A	103	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	公園施設長寿命化計画に基づき、改築・更新した公園施設の割合の増加。 改築・更新の必要な公園施設の対策済み公園施設の割合 対策済みの場合 = 改築・更新済みの公園施設数 / 改築・更新必要公園施設数	H29当初		H31末
		0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 扶桑町産業建設部都市整備課において実施	事後評価の実施時期 令和1年度（事業終了後）
	公表の方法 町ホームページにより公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	平成27年度に策定した扶桑町都市公園施設長寿命化計画に基づき、平成29年度から令和1年度の3年にかけて老朽化した公園施設（遊戯施設）の更新を行い安全性を確保することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
扶桑町公園施設長寿命化計画の見直しを行い、執行予算の平準化を図りながら計画的な公園施設の改築・更新を実施し、安全性の確保や施設の延命化によるライフサイクルコストの縮減を図っていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	対策済み公園施設の割合	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%